

学校給食を無料に!



学校給食費は1人当たり年間約4万8000円から5万5000円、中学校では約6万4000円になります。兄弟がいる家庭では2人分、3人分と大きな負担となります。

日本国憲法では第26条で「義務教育は、これを無償とする」と定められています。ところが、実際には給食費の他にドリルなどの副教材や体操服、ジャージ、制服など様々な負担が強いられています。そもそも、学校給食は単なる食事の提供ではなく、教育の一環として提供されています。憲法に定められている義務教育の無償化に向けた一歩として、給食費を無料にしましょう。

どの家庭に生まれた子も等しく学ぶ権利を保障するべきです。子どもたちが安心して学べる環境を作っていきましょう。給食費の無償化に踏み出している自治体もたくさんあります。ご一緒に給食費無償化への声をあげましょう。

千葉県内でも無料化が広がっています



2017年に県内では初めて神崎町が給食の無料化を始め、現在は8自治体に。第3子無料などの減額措置を実施している自治体は11自治体に広がっています。

船橋市でも給食費の無料化を実現させましょう。

学校給食費 無料の自治体	神崎町、東庄町、多古町、芝山町、大多喜町、 横芝光町、鋸南町、長南町	
学校給食費の全額 または一部補助	第3子(条件あり) 以降 全額補助	千葉市、市川市、浦安市、我孫子市、 酒々井町、旭市、匝瑳市、栄町
	第4子(条件あり) 以降 全額補助	香取市
	第3子 以降 3分の1 補助	いすみ市
	その他	山武市

お願ひします
署名の力
給食費無料化



新しい船橋

2022年春 号外 日本共産党千葉県西部地区委員会発行
船橋市二和東 6-41-20 電話 047-440-5240 / FAX 047-449-7004
日本共産党船橋市委員会の見解を紹介します。みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。

学校給食費の無料化を求めます（要請署名）

新型コロナウイルスの感染拡大が長期化し、雇用・経営環境の悪化によって、年6～7万円もの学校給食費の負担は、家計に重くのしかかっています。

現在県内19市町が完全無料・一部補助を実施し、熊谷県知事が「市町村と連携しての学校給食費の無償化」を表明しました。千葉市は今年1月から第三子の無料化から始めるなど、学校給食費の無料化の流れは広がる傾向にあります。

そもそも日本国憲法には、「義務教育は、これを無償とする」（第26条）と明記されています。学校給食は、栄養や食材への理解、農業や漁業の役割、日本や地域の文化などを身につける絶好の機会であり、まさに教育の一部として当然無料にすべきです。

以上のことから、学校給食費の無料化を求めます。

【要請項目】

1. 小中学校の給食費を無料化すること

氏名	住所

【取り扱い団体】

日本共産党千葉県西部地区委員会 船橋市二和東6丁目41-20
電話047（440）5240 FAX047（449）7004

ご連絡いただければ
取りに伺います